

令和8年度 リカレント教育講座 農業害虫を支える微生物 ～「共生」の理解から目指す持続可能な農業～

日程 オンライン (ZOOM) で開催

対象

2026年11月17日(火)
19:00 開始
(講義90分, 質疑応答等)

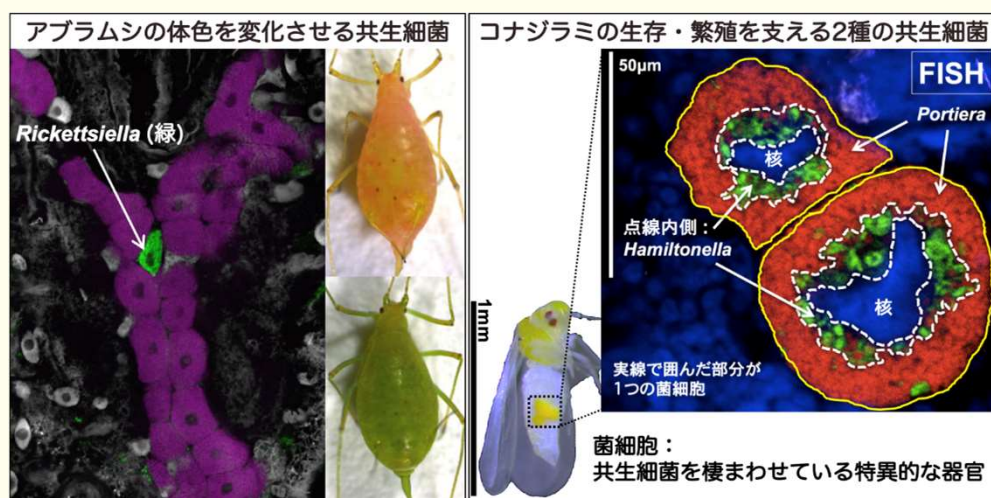
一般の方 (例: 県内農業関連施設、県内教育関連施設 (生物教諭)、県内農業・環境関連企業、農業・環境関連会社、生物・農業・環境関連施設、食品小売店、公民館などで働く方)

講師 土、田 努 (富山大学 学術研究部 理学系・准教授)

多くの方は、“共生”という言葉に対して、「お互いがお互いを助け合う」というイメージを持っているのではないのでしょうか？しかし、生物学で使われる“共生 (Symbiosis)”は文字通り「共に生きている」状態を示し、必ずしもお互いに利益をもたらす関係を意味しません。同じ時間、同じ場所を共有することで起こり得る全ての関係性を網羅する言葉です。

種数・個体数ともにきわめて多い昆虫では、多様かつ巧妙な共生関係が知られています。その中でも、農業害虫と微生物の共生系は、害虫としての性質や生態に大きな影響を及ぼしていることが近年の研究で明らかになってきました。本講座では、アブラムシやタバココナジラミといった重要な農業害虫を取り上げ、共生細菌が宿主昆虫の食性、体色、植物ウイルスの媒介効率、殺虫剤感受性、高温耐性等にどのように関与しているかを解説します。

さらに、「共生」を標的とした新たな害虫防除戦略の可能性と持続可能な農業や食の安定供給に向けた取り組みについて理解を深めることを目指します。地方自治体及び産業界において農業・食品業務に携わる方は勿論、ご興味のある方ならどなたでも受講できます。



受講料 : 無料

申込締切 : 11月12日(木)まで
受講お申し込みはこちら⇒

申込URL : <https://forms.gle/1r51AaNhavfQjhvg6>

※お申込み後は、後程、電子メールでご連絡いたします



【お問合せ】

〒371-8510

群馬県前橋市荒牧町4-2

国立大学法人群馬大学

研究推進部産学連携推進課荒牧センター事務室

☎ : 027-220-7449

✉ : shokukenkou-c@ml.gunma-u.ac.jp

